

糖尿病 ワンポイントアドバイス

糖尿病の新しいお薬

昨年の12月に今までのお薬とは全く作用機序の異なった糖尿病治療薬が発売されました。低血糖が起こりにくく、体重が増えにくいお薬、シタグリブチン（商品名

グラクティブ ジャヌビア）です。このお薬の説明で欠かすことのできないインクレチニンというホルモンの説明からしたいと思います。

インクレチニンとは消化管ホルモンの一種です。消化管ホルモンとは消化液の分泌、消化管の運動などを調節するホルモンです。食事により消化管に炭水化物や脂肪が入ってきますと、その刺激でインクレチニンが速やかに消化管から分泌されます。

インクレチニンには、血糖値が高い時に脾臓のβ細胞からの“インスリン分泌を増加させる働き”があります。



しかし、血糖値が低い時には働きません。その他“胃の内容物をゆっくり腸に送る作用”や“食欲を抑える作用”もあります。また、インクレチニンには、体の中に広く存在するある酵素によって速やかに分解され働きを失ってしまう特徴もあります。

2型糖尿病患者さんではインクレチニンの効果が低くなっている可能性があります。このシタグリブチンという新しいお薬は、インクレチニンの分解を抑え、量を増やすことによって、インクレチニンの効果を高めます。そのため、高血糖の時だけインスリンの分泌が増えるので低血糖に陥る副作用も少ないお薬です。

インクレチニンに関連したお薬がこれからも色々と開発、発売されていきます。新しいお薬だからといってすべての患者さんに使えるものではありませんので、興味をもたれましたら医師や薬剤師に一度相談してみてください。

（薬剤科 駒田 藍）

新任医師 自己紹介 コーナー

歯科・口腔外科
竹岡 高志



▶出身大学と卒業年度／朝日大学歯学部
H20年度卒業

▶専門／三重大学医学部附属病院にて歯科口腔外科臨床研修を修了。現在は三重大学大学院に在籍。

三重病院では病棟口腔ケアにもどんどん力を入れていきたいと考えております。

▶三重病院との関わりと印象／附属病院で医科麻酔研修の際、三重病院麻酔科医長の大井由美子先生に御指導頂き大変お世話になりました。今回、御縁あり三重病院に採用して頂くこととなり、再び大井先生と同じ病院で働けることを大変うれしく思っております。

印象としては、とにかく自然がいっぱいで心安らぐ環境であり、職員の方や患者様も優しさにあふれていると感じました。

▶何かひとこと、趣味／三重病院がとりまく素晴らしい環境を活かして他科の先生方、看護師さん、患者様とどんどんコミュニケーションをとりたいと考えております。歯科のことでお困りでしたら、皆様 是非御相談ください。

趣味はとにかく食べることが大好きで、甘いものが大好物です。ただ最近メタボぎみなのが悩みです。体型的に目立つので皆さんに覚えて頂けると幸いです。

【外来診療日】月曜日から金曜日の歯科・口腔外科の診療をさせて頂きます。病棟口腔ケア等もさせて頂きますので、宜しくお願い致します。



三重病院 外来糖尿病教室

4月開催のお知らせ

高血圧との 上手な付き合い方

★4月の
テーマ★

血圧管理は長寿の秘訣です。

高血圧の基礎知識と、
自己管理の方法を知りましょう。



日時●平成22年4月28日(水)
14:00～15:00

場所●三重病院 研修棟
(外来棟向かって左側の建物です)

担当●内科医師 荒木 里香

★関心のある方はどなたでも参加できます。当日直接会場にお越しください。
参加費無料です。お問い合わせは

三重病院 059-232-2513

内科外来まで